

2022年4月7日

各 位

経営者顕彰財団
西日本シティ銀行

第49回（2021年度）経営者賞受賞者決定のお知らせ

公益財団法人 経営者顕彰財団（理事長 久保田 勇夫）は、九州・山口地方において中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献のあった経営者の方を表彰しています。

このたび、2021年度の受賞者を決定しましたので、お知らせします。受賞者には、賞状と副賞を贈呈します。

なお、表彰式を2022年4月28日（木）に開催しますので、併せてお知らせします。

記

1. 受賞者

氏 名	さかい としゆき 坂井 俊之 氏	企 業 名 (役 職)	協和機電工業株式会社 (取締役相談役)
生年月日 (年齢)	1943年6月10日 (78歳)	創 業 ・ 設 立	創業1948年6月/設立1951年7月
		資 本 金	50,000千円
所 在 地	長崎県長崎市川口町10-2		
事 業 内 容	システム設計(水処理・産業機械・廃棄物処理)、電気機械等製造、 電力設備製造・保守、海水淡水化・画像ロボット等開発		
従 業 員 数	524人		
受 賞 理 由	<ul style="list-style-type: none">• 当社は、「環境創造企業」をキーワードに水処理・電力・交通インフラ等の設備に関する事業を展開しており、総合プラントメーカーであるとともに、システム設計から機器製作、建設工事、メンテナンスまでを一貫して提供するエンジニアリング企業でもある。• 坂井氏は「社会に誠実であれ」、「顧客に誠実であれ」など「五つの誠実」を社是とし、市民の生活を「より安全に」「より快適に」するための事業を展開している。• また、産学官連携による研究開発を推進するとともに、トップコミットメントとして「地球環境保全への貢献」と「人材の育成」をCSRの柱に掲げ、全社的な環境改善運動や社会貢献活動にも取組みながら、アジア各国における水処理・エネルギー分野等、海外事業への積極的な展開も進め、二代目社長として当社を大きく成長させた。• 坂井氏は2012年から長崎経済同友会の代表幹事を務め、その功績により2020年には恒久幹事に任命されるなど、地域の産業・経済の発展にも大きく貢献している。		

氏名	ひらの けんじ 平野 健二 氏	企業名 (役 職)	株式会社サンキュードラッグ (代表取締役社長兼 CEO)
生年月日 (年齢)	1959年5月28日 (62歳)	創業・設立	創業1956年2月/設立1970年7月
		資本金	50,000千円
所在地	北九州市門司区黒川西 3-1-13		
事業内容	ドラッグストア事業、調剤薬局事業		
従業員数	1,479人(うちパート1,053人)		
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社は、北九州市、下関市を地盤にドラッグストアと調剤薬局を展開している。北九州およびその周辺エリアに特化して集中的に出店し、地元密着型の経営を進めることで、大手ドラッグストアチェーンとの差別化に成功している。 ● 平野氏は、二代目社長に就任後、自社ドラッグストアのID-POSデータ※1や調剤薬局の薬歴データを活用し、CRM※2の実践に取り組むなど、経営の近代化・効率化を図り、業容を大きく発展させた。さらに、自社で導入したこれらのデータシステムをベースとして、全国33のローカル薬局チェーンを組織化するなど、業界の維持・発展にも寄与している。 ● また、平野氏は、長年にわたり地域住民の安心・安全で利便性の高い医療・健康環境の構築に注力し、地域の人々と「ありがとう」の言葉でつながる地域インフラ企業となることを目指す活動にも努めている。 <p>※1 ID-POSデータとは、個人ごとに紐づけられた購買記録データ ※2 CRM(カスタマー・リレーションシップ・マネジメント)とは、購買記録データから個人ごとの嗜好や購買履歴を分析することで、潜在的なニーズを推測し、アドバイスをを行う手法</p>		
氏名	ふじた いわひこ 藤田 以和彦 氏	企業名 (役 職)	株式会社富士機 (代表取締役会長)
生年月日 (年齢)	1943年12月5日 (78歳)	創業・設立	創業1947年10月/設立1972年9月
		資本金	50,000千円
所在地	福岡市博多区博多駅東 1-10-30 富士機博多駅東ビル 10階		
事業内容	各種産業機械・プラント製造、設計、メンテナンス業		
従業員数	93人		
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社は、1998年に、産業廃棄物として運搬・処分していた、地下鉄等の建設現場から排出される高含水の汚泥等を現場で改良土に改質し、再利用する「中性化固化改良工法」を開発した。2005年に東京に進出し、東京メトロの建設工事に「中性化固化改良工法」が採用されるなど、全国の建設現場において不可欠な存在となっている。 ● 藤田氏は、半世紀以上にわたり技術開発に取り組み、卓越した探求心と技術開発力で当社の現在の業容を築き、関東・関西等の大型建設現場の工事を受注し、自社が得た利益を福岡・九州の社員や社会に還元することを通じて、地域経済への貢献を目指している。 ● また、藤田氏は環境問題の解決にも積極的であり、環境負荷低減とCO₂削減を理念に掲げ、約3年をかけて昨年、太宰府市に次世代型生コン工場を建設した。同工場は建屋内に全ての設備・機器を内蔵し、建設現場で未使用となった生コンを再生することでゼロエミッションを達成したほか、JISの国内認定工場第1号となるなど、SDGsの観点からも社会貢献度の高い活動に取り組んでいる。 		

2. 表彰式 開催概要

「第49回経営者賞表彰式」を以下のとおり開催します。なお、今回の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出席者を受賞者および関係者等に限定し、規模を縮小して開催します。

日 時	2022年4月28日(木) 11:00~12:00 (受付開始 10:30)
会 場	グランドハイアット福岡3階「ザ・グランド・ボールルーム」 (福岡市博多区住吉 1-2-82)
主 催	公益財団法人 経営者顕彰財団
共 催	株式会社 西日本シティ銀行

【参考】 2021年度候補者推薦状況

九州・山口地方の各県・政令指定都市の行政機関、商工会議所、新聞社、西日本シティ銀行本支店等から2021年10月末までに推薦を受けた候補者の県別の状況は以下のとおりです。

福岡	佐賀	熊本	宮崎	長崎	大分	鹿児島	山口	合計
13	1	1	1	3	—	—	—	19

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人経営者顕彰財団 事務局 しんぎ 新屋・せいけ 清家
TEL 092-472-1676